



井口台社協ではこんなことをやっていきます

4 月 5 日の定期総会を経て今年度の社協の方針と実施事業の内容が承認されました。

I 基本方針について

近年の核家族化、少子高齢化、近隣関係の希薄化等に見られる地域社会の変化の中、支え合い、助け合い、互助・共生の福祉のまちづくりの推進が地区社会福祉協議会の重要な課題になっています。そうした社会環境の中で、井口台社協はその役割の重要性を認識しつつ地域内各団体との連絡調整に努めるとともに住民福祉の向上に関する事業についてそれぞれの団体と協力して本年度の事業実施にあたり「住んで安心、暮らして楽しい井口台」を合言葉に安心して住みよいまちづくりに取り組んでいきます。

II 重点項目について

最初に、福祉のまちづくり総合推進事業を継承する中で重要な推進事業が 3 つあります。

- ①「ふれあい・いきいきサロン設置推進事業」です。地域の高齢者やお世話するボランティアの人たちが楽しみながら知り合い、語り合い、支え合いの絆を深める『ふれあい会食(毎月第 2 土)』、『ふれあいサロンひまわり(毎月第 4 火)』を引き続き推進します。

- ②「地区ボランティアバンク活動推進事業」で、平成 18 年に組織された住民の、住民のための助け合い組織である『友愛ネットワーク』は着々と実績を積み広く住民に認知されるようになりました。

- ③「近隣ミニネットワークづくり推進事業」で、独居高齢者や高齢家族等の見守り対象者に対しては民生委員や地区社協役員においてネットワークを組織して日常の見守りや安否確認を行います。さらに災害時における要援護者の避難支援のため民生委員による訪問調査を行い近隣支援者の協力を得るため個人情報開示の同意を得ることに努めます。

続いて重要なのは、福祉のまちづくりプラン事業の推進です。平成 21 年から 25 年にかけて策定した「福祉のまちづくりプラン」を地区社協では鋭意プランの策定に努めていますが策定年度も経過し策定の見直しを今年度の課題として取り組みます。これまでの経験や実績をもとに実情に即した施策を行うよう努めていきます。その中で行う重要な事業は、①地域内各団体の育成、②公園を活かすまちづくり事業、③環境の維持改善事業、④防犯・防災意識の啓発事業、⑤ コミュニティ事業、⑥健康づくり事業があげられます。

井口台社協だより

平成 27 年度社協事業計画 / 年間スケジュール

行 事	日 時	場 所
井口台社協定期総会	4/5(日)	集会所
井口台公園清掃	原則毎月(9:00~) 第 3 土曜(全町) 第 1 土曜(1・4 丁目) 第 2 土曜(2 丁目) 第 4 土曜(3 丁目)	さくら、ゆうぐ、スポーツ広場一帯
端午の節句	5/6(休日)	集会所
グラウンドゴルフ大会	6/14(日) (雨天の場合 6/21)	台小グラウンド
町内一斉清掃	7/12、12/6、3/6	公園、道路を清掃(家の前は各自清掃)
夏まつり	8/1(土) (雨天の場合 8/2)	台小グラウンド
敬老お祝いサロン&文化作品展	9/13(日)	台小体育館
普通救命講習会	9/27(日)	台小体育館
赤い羽根共同募金街頭募金活動	10/4(日)	フジ駐車場
スポーツ交流会(ミニ運動会)	10/18(日) (雨天の場合 10/25)	台小グラウンド
カーブ応援バスツアー	4/17(中日)、6/6(楽天)、 8/25(阪神)	マツダスタジアム
献血運動	11/3	フジ駐車場
とんどまつり	1/10(日)	井口台公園
サンフレッチェ応援バスツアー	未定	エディオンスタジアム
ひなまつり	3/6	集会所
広報紙(社協だより)発行	年 4 回(5、7、11、2)	全戸配布
井口台町内会カレンダー	毎月	各戸配布

井口台各地域団体の予定事業と近況

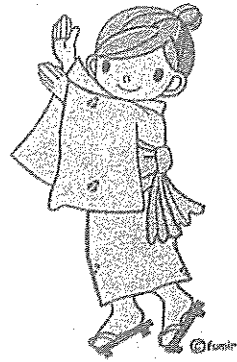
井口台では様々な団体が地域の活性化に向けて活発に活動しています。その近況を以下に紹介します。

町内会連合会

■年 3 回の町内一斉清掃(今年度は 7/12、12/6、3/6)をはじめ各町内会役員による井口台公園の清掃を毎月各土曜日に各町内会が分担して清掃を行い地域住民、とりわけ子どもたちに安心して公園を利用してもらえるようにしています。その他地域の住民に好評をいただいているカーブ応援バスツアー、サンフレッチェ応援バスツアーを今年度も企画します。また先日は社協と町内会連合会共催で端午の節句が行われました。地域の男子の成長を祈念するこの行事は昨年に引き続き開催されたもので多くの親子に楽しんでもらいました。



学区老人クラブ(井口台悠友会)



■井口台悠友会の民謡教室たちばなでは我が町の踊り「井口台音頭」を継承し、炭坑節、ホームラン音頭など夏まつりの盆踊りを一緒に踊っていただけるメンバーを大募集しています。軽体操の踊り

を通して脳を活性化させ健康増進にも役立ちます。教室は毎月第2・第4月曜日の午後1時半から3時半までで、井口台集会所1階ホールで行います。月会費は1,000円で、日本民謡師範の坪内豊鶴澄氏が指導してくれます。詳細は回覧にてお知らせします。

井口台学区体育協会

■スポーツを通じて健康づくりと交流を図ることを目的に小学校区単位で設置されている学区体育協会は地域での様々な生涯スポーツやスポーツ交流会の実施、西区民スポーツ大会への参加などたくさんの活動を行っています。また、地区社協や町内会連合会主催の行事にも積極的に協力し地域住民の交流のお手伝いをしています。

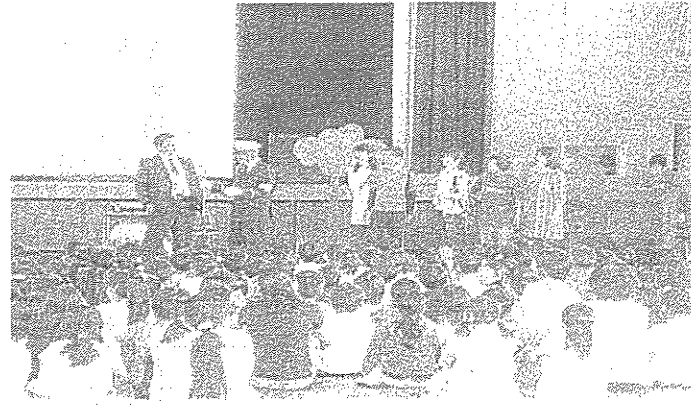
友愛ネットワーク井口台

■子育てサポート隊カンガルーでは7月4日(土)10:30より井口台集会所にて「第7回ねピョンまつり」を開催します。同時に10:00より「もったいないバザール」を開催し赤ちゃん服の再利用(0円)バザールを行います。また、ふれあい会食事業部では毎月井口台集会所を中心に「ふれあい会食」を実施しています。原則として65歳以上のおひとり暮らしの方や昼間お一人で過ごされている方が対象です。さらにふれあいサロンひまわりでは原則毎月第4火曜日に集会所にてカラオケ、手芸、麻雀、健康体操といったサロンを開催しています。

井口台和太鼓クラブ

■和太鼓クラブには大人の満月と子どもたちの子ども和太鼓とがあり地域の様々な行事で元気な演奏を披露してくれます。

井口台地区青少年健全育成連絡協議会



■5月15日(金)井口台小学校にて小学校との連携で「自分の命を守る学習会」を開催し子どもたちに不審者から自分の命を守るための方法を井口台パトロール劇団による寸劇を通して学んでもらいました。また、翌日16日(土)にはPTAとの共催で「子ども110番の家ウォークラリー」を開催。現在井口台では83軒のお宅に「110番の家」の札を掲げていただき、いざという時の子どもの駆け込み先として登録してもらっています。地域を歩いてこの札のあるお宅を見つけ場所を確認してもらおうというもので子どもたちは保護者付き添いのもとグループに分かれて楽しく110番の家を探して歩きました。

母親クラブ

■6月13日(土)13時より井口台児童館にて児童館まつりがあり子どもたちに人気の妖怪ウォッチにちなんだゲーム、スタンプラリー、工作などを行います。この他今年度母親クラブでは公民館まつり(10/17)で遊びの広場、小学校ふれあい広場(11/14)、児童館お楽しみ会(12/17)などで活動します。

井口台学区子ども会育成協議会(子ども会)

■子ども会では地域の行事に積極的に参加し歌や演奏を披露したり、西区民スポーツ大会、学区夏季スポーツ大会、西区民まつり、スポレク、子ども文化祭、冬季競技大会といった区の行事にも参加しています。また、夏休みの初めの2週間と終わりの2週間、地域の公園でラジオ体操を行います。子ども会は異学年の交流を通して貴重な経験ができる団体で地域の子どものためにはぜひとも加入していただきたいと随時会員を募集しています。

学区公衆衛生推進協議会

■年3回の町内一斉清掃、毎月第3土曜日の公園清掃、地域の行事の際のゴミの分別活動を行っています。また、6月にはごみゼロクリーンウォーク(環境衛生週間)、7月には平和記念公園一斉清掃やクリーン太田川キャンペーン、12月には西部散乱ごみ追放キャンペーンにそれぞれ参加し環境美化に貢献しています。

井口台小学校 PTA

■小学校 PTA では子どもたちと保護者が一緒になってふれあい清掃を前期(5/23)と後期(10/31)に行います。また、年間を通して交通安全指導(朝の通学時の旗当番)、学校安全ガードボランティア(校内巡視)、放課後パトロールを行います。

みんなで防災について考えましょう



昨年8月20日の広島市土砂災害については皆さんの記憶に新しいことと思います。ここ井口台も決して対岸の火事では済まされません。山が迫る井口台も大雨が降ると土砂災害の危険性があります。現在井口台では砂防堰堤(砂防ダム)工事がすすめられていて完成すれば災害時には被害をある程度抑えてくれるものと期待しています。

そんな中、先日5/23(土)、砂防ダムの工事現場を見学する機会があり地域から約40人が参加し現場監督から砂防ダム建設の目的や工事の様子を説明してもらいました。

井口台中学校 PTA

■主な行事は体育祭(6/20)、合唱コンクール(10/23)、文化祭/台中フェスタ(10/24)があります。また、ふれあい推進協議会と連携して夜間パトロールを行います。

■専門部会

- ・防災・防犯部会では地域の防犯パトロールとして各公園の巡回パトロール、小学校の登下校の見守り、児童館帰宅児童の見守りを行います。
- ・生活支援事業部ではできることは何でも行うことをモットーに日々の生活でお困りのことをお手伝い、解決します。
- ・広報部会では地域の情報を幅広く発信する「社協だより」を年4回発行します。

しかし砂防ダムができたからといって決して安心はできません。あくまでも被害を抑えるということなので防災対策で大切なことは、住民一人一人がまずは自分の身の安全の守り方を知ることです。土砂災害の危険箇所や避難場所を確認し、梅雨時期までに家族で話し合い避難経路を決めておくことが大切です。また、行政から発信される避難情報にも注意しその内容に従って避難に備えることも大切です。とはいえ、少しでも不安があると感じたら早めに安全な場所に自主避難することも必要です。行政からの防災情報メールの登録をすることをお勧めします。entry@k-bousai.city.hiroshima.jpに空メールを送れば登録できます。

◇井口台社協広報紙編集あとがき◇

井口台社協では住民の皆さんに地域の情報を発信し、その情報を共有していただくために本広報紙を年に4回発行したいと考えています。これまで町内会会員だけに発行していた地域の情報を含めて福祉や防災に至るまで様々な情報を全住民に発信していきます。また、住民の皆さんとの相互のコミュニケーションがとれるフェイスブック上に井口台社協のページを開設していますので地域の情報を随時発信していきます。URLを記しますので一度アクセスしてみてください。<https://www.facebook.com/inokuchidaiSK>なお、本紙にご意見等ございましたら井口台社協広報部会の村上(Tel/Fax 270-1090)までお願いします。